

## 南山大学社会倫理研究所『社会と倫理』執筆要領

### 1. 使用言語

投稿論文は日本語とし、引用文献・注釈を含めて12,000字を目安とする。なお、標題、要旨、キーワードはこれに含めない。

### 2. 論文構成

節・項立てとする。

- ・ 節：1、2・・・とアラビア数字順に見出しをつける
- ・ 項：1.1、1.2・・・とアラビア数字順に見出しをつける

### 3. 文体

「である調」を使用し、「ですます調」は用いない。接続詞・副詞などの書き方は、論文を通して統一する（例：「したがって／従って」、「さらに／更に」などを混在させない）。数字の表記はアラビア数字、漢数字を問わないが、本誌が横書きであることを考慮し、読者にとって読みやすい表記となることを心がけること。

### 4. 注の入れ方

1), 2)...とアラビア数字で脚注または文末注とすること。

### 5. 句読点

「、」と「。」を使用する。

### 6. 引用文献

本文中での引用や文献リストの表記方法については、特に定めない。

### 7. 図表

図・表には、題（例：〇〇論の歴史）およびアラビア数字で通し番号を付し、出典を明記すること（投稿者が自身で作成した場合には、筆者作成の旨を表記する）。